

「復興農学会」幹事会（第14回）議事録

文責 新田 洋司（福島大学）

日時 2024年12月10日（火）18時00分～18時40分

方法 ZoomによるWeb会議

出席者 石井 秀樹（福島大学）、佐伯 爽（東海大学）、杉野 弘明（山口大学）、新田 洋司（福島大学）、
溝口 勝（東京大学）、Djedidi Salem（福島大学）
（敬称略）

議事録

1. 各大学等における会員の確認・入会の状況について（新田）

(1) 会員数

新田より、きのう（2024年12月9日）現在の会員数はおよそ110名であり、最近微増傾向にあること、現在、記載名簿の名前の重複等を確認中であることが報告され確認された。

(2) 年会費の納入状況

新田より、きのう（2024年12月9日）現在の年会費の納入状況と、会員に納入状況と納入依頼（2024年9月19日）をして以降の納入状況（2024年12月9日）が以下のとおり報告され確認された。

・2024年12月9日現在の納入状況

2022年度分：74名

2023年度分：46名

2024年度分：50

2025年度分：1名

・年会費納入状況通知（2024年9月19日）後の納入状況（2024年12月9日現在）

2022年度会費：74名（148,000円）

2023年度会費：46名（92,000円）

2024年度会費：50名（340,000円）

2. 学会誌「復興農学会誌」の編集・発行状況について（杉野・新田）

杉野 講師、新田より編集状況について、原著論文4本が審査中で、「現場からの報告」は投稿ないこと、次号は2025年1月に発行予定であることが報告され確認された。また、現在、編集委員会で以下の点を検討していることがあわせて報告された。

・査読要領

・査読者を会員に限定しないことを含めた文書

・会員に査読の可・否や、査読可能な領域などの聴取

・著者が投稿時に査読者2名を推薦する方法（ただし、必須とはせず可能であればとする）

なお、査読者に「査読証」を発行することや、優秀な査読者に「査読賞」を授与する学会等があり、これらについても編集委員会で検討願うこととなった。

3. 学会ロゴマークについて（石井）

石井 准教授より学会ロゴマークの作成状況について、作成予定の学生と連絡して早急に進めること、次回の幹事会（2025年2月4日）の前に原案を作ってもらい幹事会メンバーが確認すること、3月の総会ではお披露目をしたいこと、などが確認された。

4. その他

(1) 日本農学会総会・日本農学賞選考会の出席等について（杉野）

杉野 講師より2月8日（土）に開催される日本農学会総会・日本農学賞選考会について照会があり、溝口 会長が出席することが確認された。新田より日本農学会事務局に出席連絡をすることとなった。

(2) 東日本大震災・原子力災害伝承館主催イベントへの本学会の後援について（石井）

石井 准教授より3月10日（月）に東日本大震災・原子力災害伝承館で開催される同館主催のイベント（代表：東京大学 関谷 教授）に、本学会に後援の依頼があったことが報告された。審議の結果、後援を可とし、新田より開催組織に承認通知を発出することとなった。

(3) 2024年度研究会・総会の開催について（石井・新田）

石井 准教授、新田より、2025年3月15日（土）に福島大学で開催される2024年度研究会・総会の開催要領等について、今後、福島大学の運営委員会で検討し、幹事会に報告・相談する旨の提案があり確認された。

以上

今後の予定

- ・月例会（第20回） 2025年1月7日（火）17時00分から
 - ・月例会（第21回） 2025年2月4日（火）17時00分から
 - ・幹事会（第15回） 2025年2月4日（火）18時00分から
- （月例会：毎月第2火曜日17時00分から開催。幹事会：偶数月第2火曜日18時00分から開催）